

	<p>役・調整役として、この運営団体をどのように設置していくのか、また、どのような役割を担っていくのかを詰めていく必要がある。運営団体の充実が、地域展開にとって非常に重要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「(2)指導者の確保・育成」について、指導者の資質については、文章としては良い。生徒の安全・安心な活動のためには、指導者の役割は重要である。なお、指導者の質を保つためには、指導者への対価もある程度考えていかなければいけない。指導者の確保も大切だが、指導者の質を高めるために、育成にも力を入れるべきだと考える。質を確保するために研修の充実等について記述があると良い。 ・「(3)活動場所の確保」について、場所だけではなく道具、物品の貸し出しについても触れると良い。吹奏楽部の楽器について、貸し出しや破損についても想定できると良い。また、小・中学校の施設を優先的に使うことができれば、クラブチームも指導しやすい。しかし、安全管理の問題、不審者への対応、施設や消耗品の扱いについても考えなければならない。また、公民館等の施設が使用できれば、地域とのつながりが生まれ、効果が大きくなると思う。 ・「(4)活動場所への移動手段の確保」について、「自転車の移動を認める場合は」とあるが検討委員会で話し合ってきたことを踏まえると「自転車の移動を認める方向で考えていきたい」というような文言はどうか。 ・「(5)生徒の安全・安心の確保」について、日本スポーツ振興センターの「災害共済給付制度」が明記されているが、受益者負担についても、現状を述べておいた方が良い。
13 頁	<ul style="list-style-type: none"> ・「ア ブロック制地域クラブ活動」について、「単独チームを認める」とあるが、このままだとスポーツ活動に限定された印象を与えかねないため、文化活動についても触れる文言としておいた方が良い。また、人数の変動があるため、一度決めたチーム編成を恒久的なものせず、年度ごとにチーム編成を検討していく必要があるだろう。また、場合によっては年度途中（3年生の引退後の新チーム）の変更も視野に入れておく必要がある。 ・「イ 受益者負担」について、なるべく少ないことが理想である。答申書では、「経済的な理由で～」とあるが、理想としては全体的に保護者の負担を軽減できることが理想である。また、活動費に加えて消耗品等についても負担があるため、実質の負担額を考えながら支援策も検討できると良い。 ・「ウ 中学校等との連携」について、生徒が困らないような環境をつくるのが大切である。 ・「オ 児童・生徒や保護者等の理解促進に関すること」について、小学校段階から情報を提供することが重要という意見があったので、そのような文言を入れた方が良い。

分散会終了後、全体会

《質疑応答・意見交換会》

委員長：その他、全体に関わる御意見はあるか。

委員：特になし。

委員長：「3 基本的な考え方」についてはどうか。

委員：ふえる、みつかる、ひろがる、つながる、つづくの順番はどうか。

委員：まとめて3つにするのはどうか。3つくらいだと覚えてもらいやすいため、似た内容のものはまとめる。また、それぞれの頭文字をとると一つの単語になるなどの工夫を加えると、さらに記憶に残りやすくなる。

委員：先ほど、指導者への適切な報酬について触れたが、現在、教員が休日の半日部活動に従事した場合、報酬は2,700円である。地域の指導者を採用する際には、時給などの報酬を社会の水準に照らして設定することが、指導者確保につながると考えられる。適正な報酬を支払うための予算を確保することは、必須である。